



大利根小学校 6年3組 石原 伊織さん

毎年、夏休みに地元小学校3校を対象とした絵画作品コンテストを開催し、当院の外来に展示させていただいております。テーマは「あったらいいな、こんな病院」です。昨年度病院賞に輝いた絵をご紹介します。

理念 愛と希望 使命

濟生（国民の生を救うこと）の心のもとに医療・福祉の充実と弱者救済事業を推進し、社会の発展に尽くします。

基本方針

- 一、私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、公平・安全な医療を提供します。
- 一、私たちは、地域の医療機関との連携を深め、中核病院として地元の皆様に必要とされる医療を提供します。
- 一、私たちは、医療人としての誇りと責任を持ち、医療の質の向上・教育・研修に取り組みます。
- 一、私たちは、互いに協力・信頼し、感謝する心でチーム医療に取り組みます。

群馬県濟生会前橋病院

患者さんの権利と病院からのお願い

患者さんの権利

- 個人の人格が尊重され、適切な医療を受ける権利
- 病状や治療内容について十分な説明を受ける権利
- 自分の意思により治療を選択し決定する権利
- 医療に関する個人の情報を保護される権利
- 自分の診療内容について開示を受ける権利

患者さんへのお願い

- 病状について正確な情報を提示して下さい。
- 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明は、十分に理解できるまで質問して下さい。
- 病院内での迷惑行為はつしんで下さい。迷惑行為があった場合は退院していただく事があります。
- 病院の規則を守って下さい。



ごあいさつ

院長
細内 康男

この度、4月1日付をもちまして院長に就任致しました。

平素より患者さん、地域住民の方々、登録医の先生方また群馬県、および前橋市の行政に関わる方々におかれましては、当院の運営に関しましてご理解、ご協力を頂きありがとうございます。

2019年2月に始まりいまだ終息が見えない新型コロナウイルス感染との長い戦い、国の社会保障費の抑制政策、医師の働き方改革における時間外上限規制の2024年導入、団塊世代がすべて後期高齢者入りする急性期病床削減を伴う2025年問題等、病院、医療を取り巻く環境は厳しく、難しい舵取りが求められる中で院長就任に改めて身が引き締まる思いであります。関係する皆様方のご理解を頂きながら、安心安全な高度専門医療、救急医療を提供し発展的運営を目指した病院経営を行っていきたくと存じますので、更なるご協力の程お願い申し上げます。

われわれの組織は、明治44年2月11日明治天皇による「生活苦で医療を受けることができずに困っている人たちを施薬救療（無料で治療すること）によって救おう」と「濟生勅語」を発し、御手元金を下賜したことで創設された「恩賜財団濟生会」が原点です。第二次大戦後、恩賜財団は解散し、社会福祉法人として再スタートを切りましたが、原点を忘れないように、恩賜財団という名称を残しています。

以後脈々と医療だけではなく困窮者の生活を念頭に置いた支援にも力を尽くしており、現在でも生活困窮者に対する無料低額事業、生活事業支援など高度専門医療以外にも、日本最大の社会福祉法人として活動しております。近年話題となっているSDGs（17の持続可能な開発目標）の3番目に掲げられている「すべての人に医療と福祉を」の精神を明治時代から受け継いできたのが恩賜財団濟生会ということになります。

群馬県濟生会前橋病院も恩賜財団濟生会の精神を受け継いだ病院です。良い医療・福祉を提供するため、まずは職員がより良き濟生会人として心身ともに健康で明るく安心して働ける職場環境を目指します。来院頂いた方々に明るく挨拶させて頂き、職員と患者さん、ご家族が気持ちよくコミュニケーションをとりながら、よりよい医療が提供できる病院づくりを目指します。現在医師は昼間働き、当直日にはそのまま夜働き、翌日夜まで勤務を続け連続勤務時間が35時間にも及ぶこともあります。医師・コメディカルの義務感、ボランティア精神によって救急医療を含めた医療が維持されている側面があります。これらの問題を解決し、職員の健康を考えた健康経営を実現する観点から、本年4月より濟生会前橋病院は完全週休2日制とさせて頂きました。また、当直した医師は翌日休みとし十分な休息を得ることを原則と致しました。ご不便をおかけすることもあります。多職種連携、チーム医療を充実させ、より安心安全な医療が提供できるものと思っております。

今後も尚一層のより良い医療を提供してまいりますので、ご理解ご協力の程改めてお願い申し上げます。



麻酔科のお仕事



麻酔科代表部長
中島 邦枝

「麻酔科」と聞いても何をしているのかよく知られていないかもしれません。私たちの仕事についてお話しさせていただきます。

麻酔科の主な仕事の一つに予定手術の患者さんの全身状態を把握し、安全に麻酔を行うために、術前と術後の麻酔科診察があります。

手術予定が決まると患者さんには必ず術前診察を受けて頂きます。これまでの病気や手術などの内容や、全身状態を確認し最適な麻酔方法を検討しますので問診に是非ご協力下さい。術前診察の最後に、「麻酔について何か聞きたいこと、気になることはありませんか?」と尋ねると、「麻酔は良くわからないので何を質問したらいいかわからない。」と答える患者さんは少なくありません。「手術の途中で麻酔が切れてしまうことは無いのか?」「麻酔から本当に覚めるのか?」「術後の痛みはひどくないのか?」などがよく訊かれることです。まず患者さんの受ける麻酔の種類や、手順を説明しながら患者さんの不安や質問に応えるように努めておりますので遠慮せずに訊いて下さい。

もう一つの主な仕事は手術中、患者さんの全身状態を安全に管理することです。手術によっては心臓や肺などに負担がかかります。麻酔中は常に血圧や呼吸の状態をチェックしており、患者さんの身体にかかる負担を減らして術後早く回復出来るように気を付けています。麻酔中に何かあった場合もすぐ対応出来る準備を整えています。現在の麻酔は器械の進歩と共に安全

性は非常に高くなっており、日本麻酔学会の報告では麻酔が原因の死亡事故は約10万例に1例であるとされています。

麻酔科の他の仕事として術後の鎮痛に関しても力を入れています。手術後の痛みは手術部位や手術内容によって様々ですが、全身麻酔と併用して行う硬膜外麻酔（背中に管を入れ、そこから局所麻酔を注入すると胸からお腹までの痛みが鈍くなる）や、点滴から鎮痛薬が持続的に少しずつ投与される小型のポンプを付ける方法や、超音波装置を用いて鎮痛に必用な神経を局所麻酔薬でブロックする神経ブロックなどを積極的に行い、術後患者さんがなるべく痛くならないよう努力しています。

手術が決まり、不安な気持ちを抱えている患者さんは少なくありません。手術が安心して受けられるよう手術室スタッフ一同務めて参ります。



“フットケア” していますか？

外来診療室
高草木 由里



日本は長寿大国と言われていますが、社会資源の面でもいかに健康で老年期を過ごすか（＝健康寿命）が課題となっています。高齢になっても自立して生活していくために必要なことの一つに歩行能力の維持があります。足は単なる移動手段ではなく、その人らしく生きるために欠かせない大切なものです。

…皆さんはフットケアしていますか？

加齢による皮膚の乾燥や硬化（角質化）・関節屈曲や重心の変化・足のクッション性の低下（膝の痛み等）・知覚鈍麻・活動低下によるむくみ・動脈硬化・創傷治癒遅延等が足病変に繋がります。また、細かい作業の能力の低下や視力低下・認知機能低下に伴うセルフケア不足・慢性疾患等複数の要因が影響することでも足病変が生じ、歩行困難や転倒リスクに直結し寝たきりを招くこともあります。

いつまでも自分の足で歩くためには日頃からの“フットケア”が大切となってきます。そこで今回は自宅でできるフットケアをご紹介します。

1. 足の観察

皮膚の色の変化・傷や水泡・むくみ・かさつき（乾燥）・痒み・発疹等はないか毎日観察します。

2. 足を洗い清潔に保つ



足の趾は1本ずつ丁寧に趾間も洗い、タオルできちんと水分を拭き取ります。お風呂に入れなくても観察の意味を含めて足は毎日洗うこと（足浴）をお勧めします。

3. 足の保湿、マッサージ

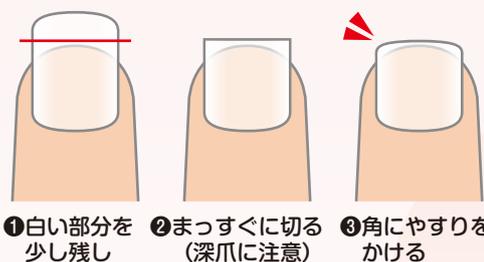
洗った直後から水分が逃げていくのでタオルでふいた後は直ぐに保湿クリームを塗ります。

足先から腿方向にクリームを塗ると血液の流れを助けマッサージの効果も期待できます。

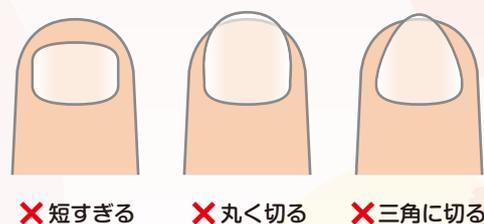
4. 爪を正しく切る

深爪・巻爪等から足の変形に繋がります。入浴後の爪が柔らかくなっている間に（一度に切ろうとせず）少しずつ真直ぐに切り、厚くて硬い爪や角はやすりを使用してください。

正しい爪の切り方



間違った爪の切り方



INFORMATION

土曜休診のお知らせ

2022年4月1日より通常の日曜・祝日に加え
毎週土曜日は休診となっております。
ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

呼吸器内科常勤医着任

このたび呼吸器外科に続き
2022年4月より呼吸器内科の常勤医が着任しました。
よろしくお願いいたします。

前橋市検診

今年度の前橋市検診は当院でも行います。

今年度のイベント開催につきましては未定です。
新しい情報につきましては、当院ホームページにてご確認ください。

患者さんからの意見

緊急的な入院でしたが、丁寧に病状説明してください、スタッフの明るい声で元気を頂きました。そして糖尿病食なのにとっても料理がおいしく今まで入院した病院の中で一番美味しかったです。前橋市で病院にかかったことがなく不安でしたがありがとうございました。

マイナンバーカードが健康保険証として利用できます！

医事課 主任
高瀬 紘子



当院でもマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになりました。「マイナンバーカードが健康保険証として利用できるよになるって聞いたけど実際どうやって使うの？」という疑問をお持ちの方のために、今回はマイナンバーカードの健康保険証利用についてご紹介いたします。

使い方は「ピッとかざすだけ！」

受付にあるマイナンバーカードの読み取り機（カードリーダー）にマイナンバーカードをピッとかざすことで、あなたの医療保険の資格を確認できます。



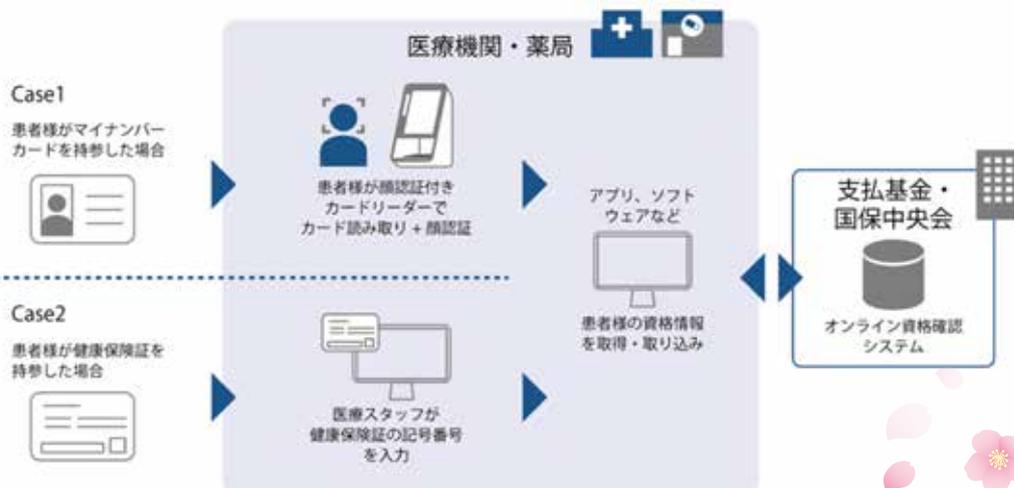
事前に申し込みができます！

マイナンバーカードを健康保険証としてはじめて利用する際に、マイナンバーカードの読み取り機（カードリーダー）にて健康保険証利用の申込ができますが、事前にご自身でパソコンやスマートフォンアプリ（マイナポータル）やセブン銀行ATMでも申込ができます。

マイナンバー（12桁の数字）は使いません！

マイナンバーカードの健康保険証利用にはICチップの中の電子証明書を使うため、マイナンバー（12桁の数字）は使いません。医療機関や薬局の受付窓口でマイナンバーを取り扱うことはありませんし、ご自身の診療情報がマイナンバーと紐づけられることもありません。

もちろん、今まで通り健康保険証も利用できますが、これを機会にマイナンバーカードをご登録し、ご利用してみたいはいかがでしょうか？



(参考 https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_onlineinfo)

超音波診断装置を更新しました

令和3年度日本財団助成事業の寄付金を受け、令和3年12月13日に超音波診断装置を更新いたしました。

この装置は既存のものより明らかに解像度が向上しております。超音波検査において、脂肪肝などの生活習慣病をいち早く見つけ出す画像診断や、頚動脈エコー検査による動脈硬化の判定、糖尿病による合併症で重要な腎障害の評価のための腎動脈エコー検査など、これらの領域における小さな病変などにおいても鮮明な画像が得られます。更に、生活習慣病の早期発見が行えるとともに、より正確な観察および診断が可能になりました。併せて業務の効率化を図ることができます。



キャベツたっぷりトン平焼き



★キャベツの旬は年に3回あり4～6月の春キャベツ、7～10月の夏キャベツ、11～3月の冬キャベツとそれぞれの気温にあった品種、異なった産地から途切れることなく流通しています。春キャベツは外側の葉の巻きがゆるく、中心の葉は詰まっているものが新鮮で葉が柔らかく甘みがあるのが特徴です。キャベツには食物繊維をはじめ、ビタミンC、ビタミンU、カリウム、カルシウムなどが豊富に含まれています。ビタミンCは免疫力を高めたり、ストレスを和らげたり、肌荒れを予防する効果があります。また、ビタミンUは胃酸の分泌を抑えることで、胃腸の粘膜を健康に保ち、胃潰瘍や十二指腸潰瘍を予防・改善することが期待されています。栄養素をしっかりと摂るには生食が望ましいですが、熱を加えて柔らかくし、量を減らすことで食べる量を増やし結果的には栄養素を十分に体に取り入れることに繋がります。

●材料(作りやすい分量)●

- A
- ・キャベツ 200g
 - ・豚小間肉 50g
 - ・塩胡椒 少々
 - ・卵 2個
 - ・油 適量
 - ・中濃ソース 適量
 - ・マヨネーズ 適量
 - ・鰹節 少々
 - ・青のり 少々

●作り方●

- ①キャベツは千切りにし、卵はよく溶いておく。
- ②熱したフライパンに油をひき、豚小間肉を炒めたら、千切りキャベツを入れてしんなりする程度に炒める。
- ③塩胡椒で味付けしたら、一度皿にとりだしておく。
- ④同じフライパンに油をひき、溶いた卵を流し、半熟状の薄焼き卵を作る。
- ⑤半熟状の薄焼き卵の半分をAを全て入れフライ返しで包み込むようにしてお皿へひっくり返し形を整える。
- ⑥お好みで中濃ソース、マヨネーズ、鰹節、青のりをかけたら完成。

栄養価(1人前)

エネルギー	たんぱく質	脂質	塩分
156kcal	13g	9g	0.6g

整形外科・リウマチ科
リハビリテーション科

ありさわ整形外科

院長 有澤 信義
群馬県高崎市上小埜町769-3
TEL.027-387-0511



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	/	○	○	○	○
15:30~18:30	○	/	/	○	○	/	△

※休診日：水曜・祝日、火曜午後・土曜午後
△日曜午後は14：30～16：30までとなります。

医院紹介

群馬大学病院勤務時は、手外科に所属し、上肢外傷や手の先天奇形の手術を行ってきました。関連病院では腰痛、膝痛、リウマチ患者などの治療や、高齢者の骨折の手術やリハビリも行ってきました。当院は手外科の専門医院であるとともに、街のホームドクター(かかりつけ医)として「頼れる医療機関」、「気軽に相談できる医療機関」を目指しております。

診療案内

手の外科を中心に、腱鞘炎、肩こり、むちうち症、膝関節痛、外反母趾、痛風、骨折、打撲、捻挫、骨粗しょう症、股関節疾患、ひざの痛み、ひじが痛い、肩が痛い、うでがあがらない、手がしびれる、指が痛い、交通事故後など整形外科一般、スポーツ整形の治療やリハビリテーションを行っています。手術に対するセカンドオピニオンもお気軽にご相談ください。当医院で対応できない症状や病気に関しましては、大病院と連携し、専門治療の必要な患者さまは速やかに紹介させていただきます。

●ご案内MAP



内科・消化器内科
肝臓内科・婦人科

大山クリニック

院長 大山 達也
群馬県前橋市山王町2-20-16
TEL.027-266-5410



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~13:00	○	○	○	○	○	△	/
15:00~18:00	○	○	☆	○	○	☆	/

※休診日：水曜午後、土曜午後、日曜、祝日
※診療受付は診療終了時間30分前までとなります。
△土曜は9：00～12：30の診療となります。
☆在宅医療（往診・訪問診療）のみ行います。

医院紹介

当院は平成29年に前任者から引き続き、患者様に寄り添った診療をモットーに『なんでも気楽に相談できる町のお医者さん』を目指して地域の皆様方に愛されるクリニックづくりを目指しております。往診や訪問診療にも力を入れており、24時間連絡が取れる体制をとっておりますので、通院困難になってくるような患者様にはお気軽にご相談いただければと思います。

診療案内

高血圧、糖尿病、高脂血症などの一般的な内科領域から、消化器・肝臓領域まで幅広く対応しています。また、胃内視鏡検査、各種健診・検診・人間ドック、婦人科外来（月曜日、金曜日の午前のみ）、在宅医療（往診・訪問診療）にも対応しています。

●ご案内MAP



外来医師診療表

◆休診日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）

【午前】受付：午前8時30分～午前11時（診察開始：午前9時）・内科総合外来以外は予約制

【午後】完全予約制

2022年4月1日現在

診療科	午前/午後	月	火	水	木	金	
内科総合外来	9:00 午前 (初診) 10:30 12:00	小池*	直田	直田	交替制 三島	清水*	
	午後(再診)	直田					〈再診〉直田
血液内科	午前	星野	高田・初見・星野 飯野・塚田・今村	飯野	高田	初見	
	午後						
腎臓 リウマチ内科	午前	馬場	【CKD外来】 木村(10:30～紹介)・小川	三島	三島(10:30～紹介)	半田	
	午後	木村					
内分泌・ 糖尿病内科	午前		青木*	青木*	荻原	荻原	
	午後	荻原					
呼吸器内科	午前		宇津木	岩崎*	久田*(第3休診)	宇津木	
	午後	宇津木					
消化器内科	午前	【消化管・胆・膵】 中野	【肝臓】 畑中	【胆・膵・胃】 吉永・吉田	【大腸】 蜂巣	【胃・大腸・胆・膵】迫 【肝臓】齋藤	
	午後			【大腸】 家崎*	【肝臓】 畑中・齋藤 高木*(第1)		
循環器内科	午前	池田・舘野	中野・福田 戸島	中野・福田 戸島	中野・舘野 土屋	池田・土屋 【睡眠障害外来】(第5休) 福田・直田	
	午後	【禁煙外来】 池田		【ペースメーカー外来】池田 【弁膜症・先天性心疾患外来】舘野			
外科	午前	【胃・大腸】 藍原・松村	【肝胆膵・大腸】 細内	西田	【胃・大腸】 藍原	【肝胆膵・大腸】細内	
		大木	【乳腺】鈴木		【胃・大腸・ヘルニア】藍原	【食道】鈴木	【肝胆膵】久保
		古家	【肝胆膵】久保		【胃・大腸・ヘルニア】松村	大木・福島	【肝胆膵】八木 久保
緩和ケア外来	午前						
ストーマ外来	午前	○		○	○		
呼吸器外科	午前		茂木(晃)			茂木(晃)	
整形外科 《完全予約制》	午前	後藤・長谷川 丹下	中島・茂木(智)	中島・大倉 井野(福)	長谷川・茂木(智) 丹下	後藤・大倉 井野(福)	
	午後					【背椎】井野(正)*(第3のみ)	
リハビリテーション科	午前	白倉		白倉	白倉	白倉	
小児科	午前/午後					【循環器】鈴木*(第1・3・5)	
眼科	午前	中村(第1・3・5特殊検査のみ)	中村	福地*・中村	岸*・中村	中村	
泌尿器科	午前	鈴木*					
麻酔科ペインクリニック (完全予約制)	午前			〈再診〉中島	〈再診〉中島	〈初診〉中島	
緩和ケア内科 (完全予約制)	午後		平山		平山		
栄養サポート外来	午前/午後	○	○	○	○	○	
療養指導	午前/午後	○	○	○	○	○	
フットケア	午前/午後	午後	午後	午後	午後	午前	

※担当医師は変更することがあります。

【*：非常勤医師】

交通のご案内

- * 新前橋駅よりタクシーで10分
- * 前橋駅よりバスで20分
- * 高崎駅よりバスで40分

* 前橋市コミュニティマイバス(100円)もご利用いただけます。



お問い合わせ

☎027-252-6011(代)

紹介状をお持ちの方は、事前予約（内科総合外来以外）をお願い致します。地域連携課 TEL:027-252-1751(直通)

- 患者さんへ**
- 前橋市成人健康診査のお問い合わせ
医事課窓口 ☎027-252-6011 内線1101
 - 人間ドックのご予約
検診センター ☎027-252-1959 (直通)
- 介護関連**
- 入所・通所に関するご相談
老人保健施設あずま荘
☎027-254-0108
 - 前橋市高齢者福祉サービスのご相談
地域包括支援ランチあずま荘
 - 介護保険サービスに関するご相談
居宅介護支援事業所あずま荘
☎027-255-1511